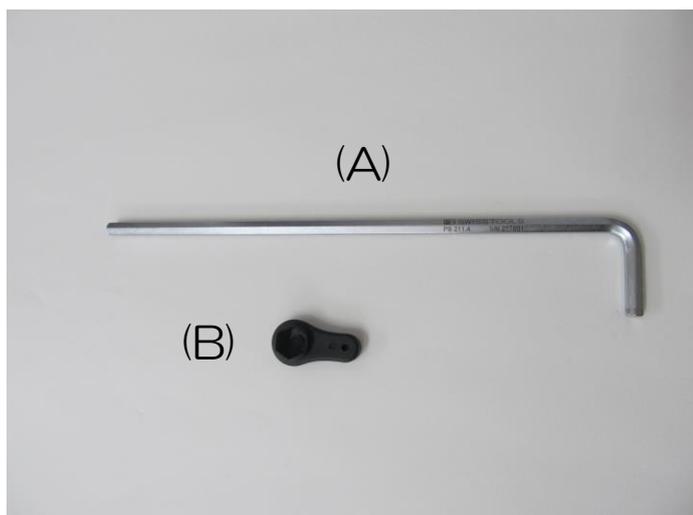




**アルミビレットレバー
組立説明書**

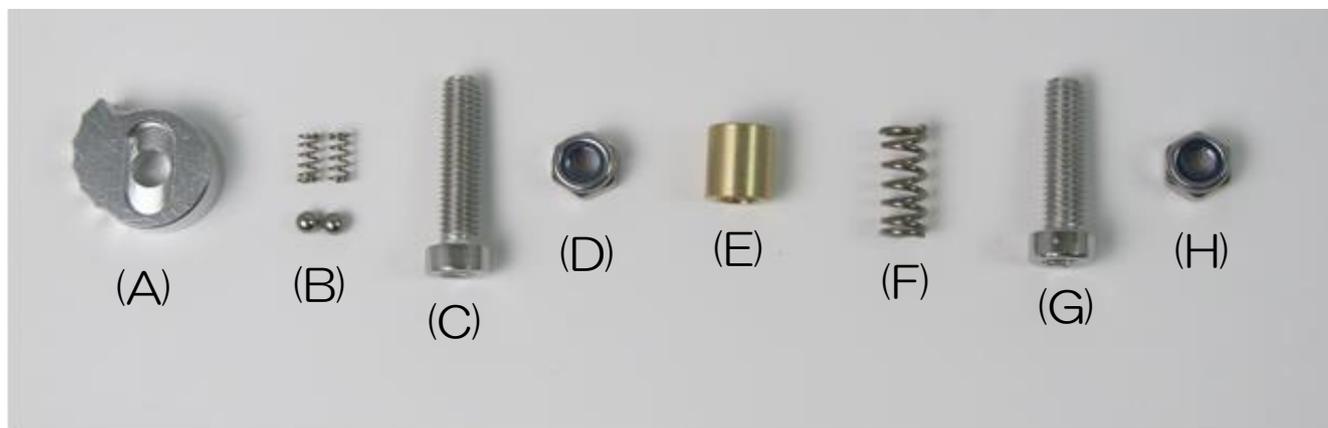
1) 必要な工具



(A)六角レンチ 4mm

(B)専用プラスチックレンチ

3) レバー1本(片側のみ)の構成部品



パーツ名	数量
(A)カム	1
(B)ボール 小スプリング	2
(C)22mmボルト	1
(D)(H)ナット	2
(E)カラー	1
(F)大スプリング	1
(G)20mmボルト	1

アジャスター組み立ての手順



カムからレバーに組み付けていきます。



カムの両面にグリスを塗布します。



カムのギザギザ部分がアタッチメント側に向くように組みつけてください。

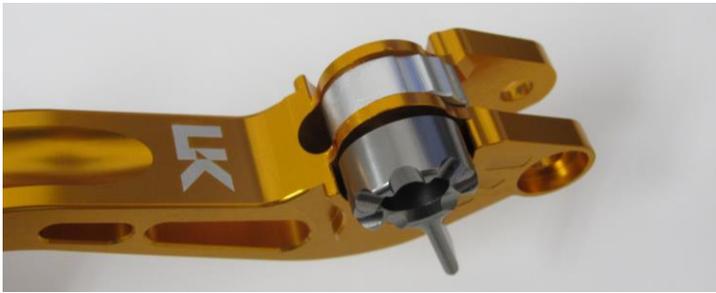


カム中央の長穴がレバーに対して垂直付近になるように組み付けます。

このときカムにグリスを多めに塗布すると固定しやすいです。



レバーにカムを取り付けた後は片側のアジャスターを仮組みします。



カム的位置決めのための仮組みなので小スプリングと小ボールはまだ取り付けません。



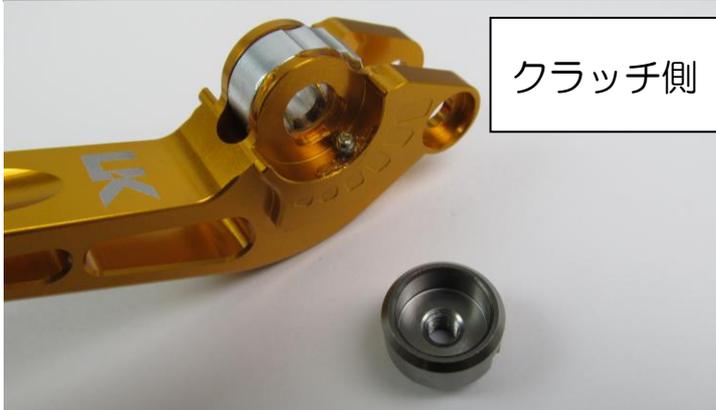
反対側に小スプリングと小ボールを取り付けてグリスを塗布します。



ブレーキ側

反対側のアジャスターを取り付けたら仮組みのアジャスターにも小スプリングと小ボールを同じように取り付けます。

ブレーキ側を組み立てる場合はアジャスターのツマミが右にくるように組み付けます。



クラッチ側

クラッチ側を組み立てる場合はアジャスターのツマミが左にくるように組み付けます。

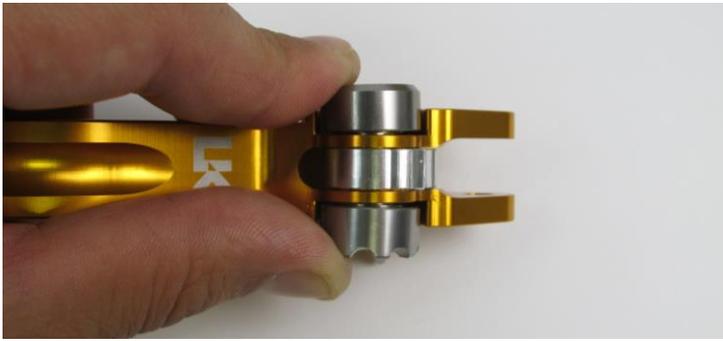


アジャスター分解図

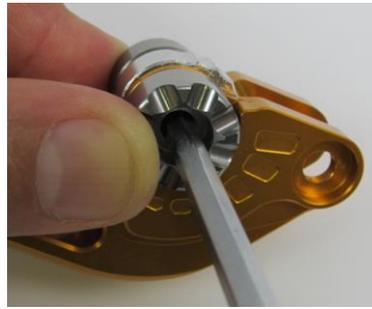
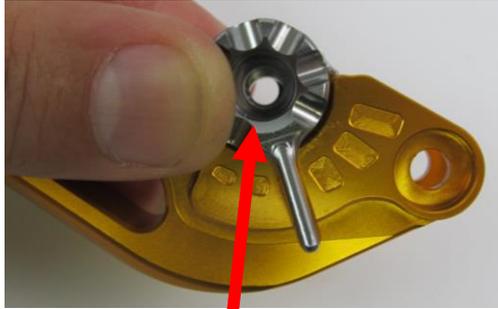
カムの長穴とアジャスターの突起を合わせるように組み付けます。



アジャスターの組み込みイメージです。



反対側も同じように組み付け
たら外れないように押さえま
す。



ボルトを通す穴がずれるので六角レンチ等でボルト
が通るようにセンターを出します。



アジャスターとカムセンター
が出たら 22mm ボルトを組み
付けます。



ツマミのないアジャスターには
ネジが切られているのでこの状
態で強めに締めこみます。



アジャスターを動かしてスムー
ズに動くかチェックします。
スムーズに動かない場合は組付
け不良か製品の不具合になりま
すので組み付けに問題がない場
合は弊社までお問い合わせ下さ
い。

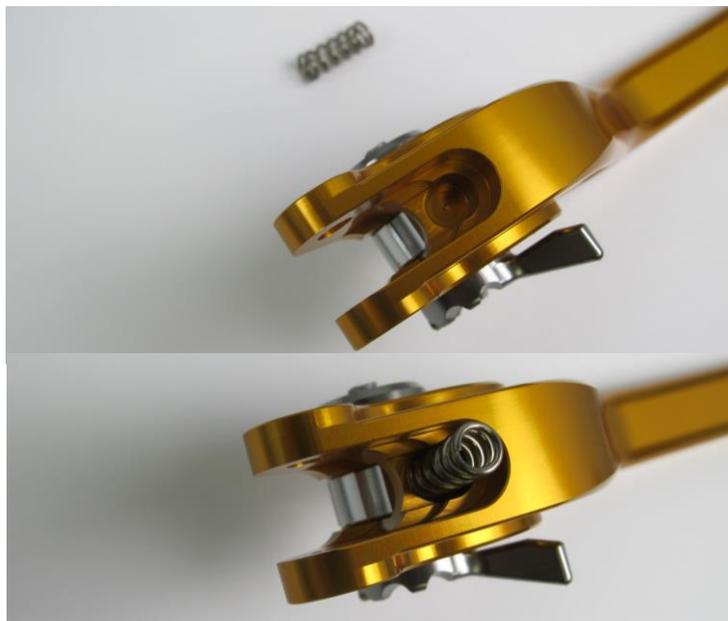
アジャスターの動きに問題無ければ反対側にナットを取り付けて締め込みます。

ボルトが共回りするので回らないように押さえながらナットを締め付けてください。

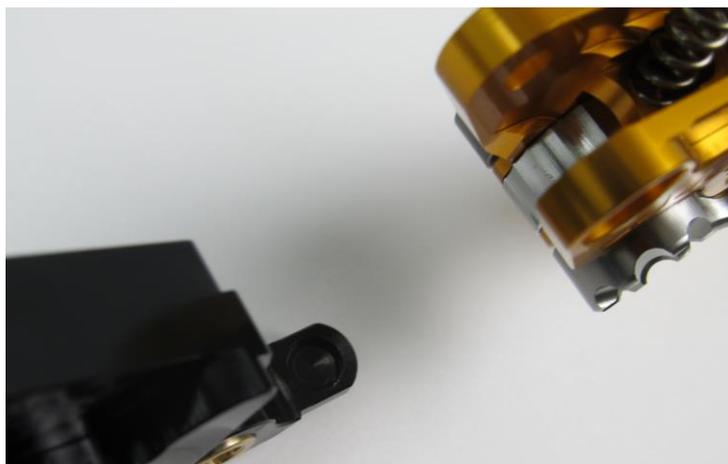




次はアタッチメントの組み付けになります。(E)のカラーをアタッチメントに装着します。カラーに薄くグリスを塗布してください。



(F)大スプリングをレバー側のスプリング受け部分に装着します。



アタッチメント側のスプリング受け部分にスプリングが入るように合わせます。



スプリングが両方の受け部にきれいにおさまると画像右のような状態になります。スプリングを押して(G)20mmボルトを装着します。



ナットを取り付けて強めに締め付けます。その際、アタッチメントを動かして動きが悪ければ少しナットを緩めてアタッチメントの動きを調整します。頻繁に動かす部分ではありません。少し動きが固いぐらいでガタが出ないように調整してください。

クラッチ側はアジャスターの向きが逆になるだけで組み付け手順は同じになります。

〒803-0835 福岡県北九州市小倉北区井堀 3-26-20

組み付けについてのお問い合わせは以下の電話またはメールアドレスへご連絡ください。

電話：093-953-9191 E-mail: info@uchishokai.com